

お疲れ様です。各教育目標を実現するために必要な資質・能力（育成を目指す子どもの姿・力）を考えていただくわけですが、私なりに考えた考察のための視点を紹介します。これを参考にさせていただいて、研修会までにこの表に記入してご持参ください。

なお、参考資料として中教審答申で提示された3つの資質・能力の例（「言語能力を構成する資質・能力」、「情報活用能力を構成する資質・能力」）及び「グレッタ・トゥーンベリさんの涙の訴え」を添付しました。こちらもご参考にしてください。

- ①各教育目標を実現するために効果的な具体的教育活動を想定してください（教科学習、総合学習、クラス活動、部活動、文化祭等学校行事、ボランティア、ALなど）。
- ②概ね、「知識及び技能」はインプット、「思考力、判断力、表現力等」はアウトプット、「学びに向かう力・人間性」はメタ認知や姿勢・意志等に関わることと判断する。
- ③教育目標によって3つの資質・能力に強弱がでます。予め、教育目標ごとにその実現のためにどの資質・能力が重要となるかを決め打ちすると良いでしょう。
- ④項目ごとに資質・能力が複数に考えられるはずで、また、複数の教育目標で共通する資質・能力も必ず想定されると思います。
- ⑤概ね、「粘り強い探究力」は対自己、「ともに高め合う協働力」は対他者、「失敗を畏れない行動力」は対社会を想定した目標と考えてみてはどうでしょう。
- ⑥来年度以後、教科・科目、クラス等の目標・内容を具体化するので、今回は具体的活動を想定しつつ、できるだけ広範囲に該当する力・姿勢・内容を考えてください。

研修会では、学年の分科会でこの用紙で持ち寄った内容を付箋と拡大用紙を使って共有し、学年毎に特に重要と考えられる資質・能力に絞ってください。

育成を目指す子どもの姿（力）

上位目標	自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標	失敗を畏れない行動力	粘り強い探究力	ともに高め合う協働力
知識 及び 技能			
思考力、 判断力、 表現力 等			
学びに向かう力 人間性、主体的に学 習に取り組む態度			

育成を目指す子どもの姿(力)

上位目標	自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標	一歩前に踏み出す行動力	粘り強い探究力	ともに高め合う協働力
知識 及び 技能 (インプット)	<ul style="list-style-type: none"> ㊦基礎的な知識・技能を習得している。 ㊦自己に関して正しく理解している。 ㊦自己の属する集団・社会・世界に関して正しく理解している。 ㊦学びに関して正しく理解している。 ㊦幅広い読書や様々な媒体の活用により、幅広い知識・情報を得ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦基礎的な知識・技能を習得している。 ㊦会得した知識や考えを、まとめたり、概念化したりするなどして、自分の使える知識にしている。 ㊦様々な媒体から必要な情報を得ることができる。 ㊦文字やデータなどの情報を正確に読み取ることができる。 ㊦不明確なことを質問することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦基礎的な知識・技能を習得している。 ㊦学び合いを通して幅広い知識を共有している。 ㊦自己や他者の価値や役割を正しく理解している。 ㊦社会通念やコミュニケーションのルールを身につけている。 ㊦疑問点を確認し合うことで、自他の意見を正しく理解することができる。
思考力、 判断力、 表現力等 (アウトプット)	<ul style="list-style-type: none"> ㊦問題点を探りながら、結果を予想したり、仮説を立てたりして、問題解決を図ることができる。 ㊦自らや自らの属する集団・社会・世界の未来を予想し見通すことができる。 ㊦異なる状況・場面や文脈で身につけた知識・技能を活用・応用することができる。 ㊦適切な言葉で表現している。絵や図表、身体表現、音など多様な手段で自分の意見を表現している。 ㊦批判を恐れず自分の意見を自分の言葉で発信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦課題を発見するなど、適切な問いを立て、仮説・検証することができる。 ㊦必要な情報を選択したり、関連付けたりして論理的に自分の考えを作り上げることができる。 ㊦多様な考えをまとめて論点を整理することができる。 ㊦別解を探し出すことができる。 ㊦情報や考えをグラフや図などで可視化したり、言葉で適切に表現したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦具体的な根拠をもって論理的に自己の主張をまとめることができる。 ㊦お互いの意見を比較検討して、論点を整理することができる。 ㊦ともに考えを創り上げながら、納得解や最適解を見出すなど、合意形成を図ることができる。 ㊦物事を俯瞰しつつ、視点を変えて発想の転換を図ることができる。 ㊦自己の主張を言葉や図を使って適切に説明している。
学びに向かう力 人間性 主体的に学習に取り組む態度 (メタ認知 姿勢・意欲)	<ul style="list-style-type: none"> ㊦知的な好奇心を保ちつつ、諸活動に積極的に持続して取り組んでいる。 ㊦自分の可能性を信じ成長しようとしている。 ㊦自らの価値を認め社会に役立てようとしている ㊦試行錯誤を繰り返しながら自らを振り返り柔軟に対応することができる。 ㊦自らのゴールや目標を見定め、計画的に見通しを立てて意志を実行に移すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦自分の感情をコントロールする自制心を持ち、真実の追究に向かって粘り強く集中している。 ㊦学びや探究の成果を次のステップに活かそうとしている。 ㊦学びや探究のプロセスを振り返りその質を高めることができる。 ㊦計画的に取り組むことができる。 ㊦計画を修正できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦学びに主体的・積極的に参加しようとしている。(「わかったふり」、「わかったつもり」を避け、フリーライダーにならない学びの主体性) ㊦挑戦や失敗を認め合おうとしている。 ㊦多様性を認め、学び合い、成長しようとしている。 ㊦学んだ成果を社会や未来に生かそうとしている。 ㊦集団での学びを、計画したり、振り返ったり、修正したりしながら、持続することができる。
対象	主に対社会	主に対自己	主に対他者

上位目標	自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標	失敗を畏れない行動力 社会	粘り強い探究力 自己	ともに高め合う協働力 他者
知識 及び 技能	<p>軌道修正力……失敗や計画が狂ったとしてもやめてしまうのではなく、そこからどう修正調整ができるかが大事。</p> <p>綿密な計画力 計画実行力</p> <p>⇒ PDCサイクル</p>	<p>collect あらゆる媒体から知識・情報を収集しよう。</p> <p>select 収集した知識を系統化して、自分が使える知識にする。</p> <p>impact 自分が面白いと思えるものを大事にする！</p>	<p>情報活用力と自己分析力</p> <p>…協働のベースとなるものは正確な情報を共有することである。その情報が正確なものであるかどうかを判断できる自己分析力も必要となる。</p>
思考力、 判断力、 表現力 等	<p>グローバルな思考 …広い世界に視野を向けて考えることが大事。様々な角度から見たり考えたりすることで、見えてくることもある。</p> <p>流されない判断 魅せつける発表</p>	<p>論理性(logical) と 感動(magical)</p> <p>logical 論理的に自分の考えを相手に伝えることができる。</p> <p>magical 自分が面白いと思えるものを、相手にも面白いと思ってもらえるようなプレゼン力。</p>	<p>伝える力…相手に分かりやすく伝える。</p> <p>聞く力……相手の発言を理解しようと聞く。</p> <p>⇒ 討論できる力…上記2つの力を使っておこなうのが討論。討論を通して意見がより深まったり解決方法が具体化できたりする。</p>
学びに向かう力人間性 主体的に学習に取り組む態度	<p>負けず嫌い チャレンジ精神 失敗を受け入れる …失敗を素直に認められてこそ本当の成長につながる。失敗は悪いことではない。</p>	<p>バランスある 知・徳・体 (physical !)</p> <p>我慢強さが先行されがちだが、その源になるのは好奇心からくる情熱！</p> <p>好奇心 ↓ 情熱 ↓ 我慢強さ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>[自分の考え]+[他社の考え]を踏まえて、自分の考えをさらに深めることができる。 ⇒ 豊かな個性</p> </div>	<p>共感・受容・自他の尊重</p> <p>…協働するうえで相手の意見を共感し受け入れる姿勢は大切である。と同時に、自分の考えや意見をしっかりと持つことも必要である。</p>

上位目標		自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標		失敗を畏れない行動力	粘り強い探求力	ともに高め合う協働力
知識 及び 技能	<ul style="list-style-type: none"> ○社会に必要な力(コミュニケーション能力情報処理能力など) 高校生活を通して身に着ける ○行動をする方法を知っている。自分のとる行動の正当性を理解している ○基礎学力の定着によって模試等を発展的な学びにチャレンジする力を養う→小テスト模試対策 ○どの目標にも知識及び技能・基礎力の定着 ○課題解決又は自己表現の為に情報をインターネットで収集 ○日常の授業、宿題、予習、復習 ○考える力 ○パソコン等で文章が正確に入力できるようタイピングを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○探求する方法を知っている ○思考の手順を知っている ○基礎、基本の定着、100%できるように ○興味のある分野を研究する ○基礎、基本的な知識の定着 ○収集した内容をもとに、企画、構成してプレゼンテーションを作りきる ○教科学習、総合学習、AL、部活動 ○種々の資料に(体験)あたること ○幅広い知識 ○基礎学力の定着を図り、目標を達成するために必要な力を身に着ける ○学習習慣の定着(生活習慣の見直し) ○目標に向かって諦めずに取り組む姿 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを表現し他の人に伝えられる ○他の人から得た考えを自分に取り入れ、自分の考えと照らし合わせる ○基本的な知識理解の充実 ○自らの主張を持ち、他人の意見に耳を傾ける ○同じジャンルを共同研究する ○3人よれば・・・を体験させるには…? ○グループワークにより意見をまとめる ○相手に分かりやすく伝える、堂々と質問できる→コミュニケーション力 ○地域の伝統、文化 ○教科学習、総合学習、部活動 ○社会生活は他者との関わりのもと成り立つものであることを学校生活を通し理解する ○会話のないところから、会話を生み出す経験 	
思考力 判断力 表現力 等	<ul style="list-style-type: none"> ○行動をとる中で正しい判断をして手順を進めることができる ○どの目標にも応用する力を発揮 ○疑問点、課題を解決 ○自分の力で考え、表現する力(間違ってもよい) ○自らが研究した関連施設やゆかりの地へ行く(週末自由研究) ○総合学習、クラス活動、AL、学校行事 ○自分自身の肯定感、自尊感情の高揚 	<ul style="list-style-type: none"> ○既知の内容から思考し、問題解決の方法を見出す ○仮説を立て、検証し再び仮説を立てる ○目標、行動、実践 ○研究発表会(個人) ○学びを深め見方、考え方を高めることができる人材 ○教科活動、授業だけでなく社会や考え方につながる問いを ○総合学習、部活動、学校行事 ○自ら課題を見つけ、課題解決の手段方法を考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の意見を正しく伝える方法を知っている ○他人の意見を正しく聞き取る能力がある ○自分の考えを相手に正しく伝えられる力、又受け取る力 ○総学の授業を通して外との関わりからコミュニケーション能力を育成する ○地域社会とのつながり ○相手の発言や表情をキャッチする力 ○教科、総合、部活動、ボランティア ○気の合う仲間を作る一部活? ○コミュニケーションの実践 ○研究発表会(集団) 	
学びに向かう力 人間性 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的に行動できる ○積極的に自分の知識に不足するものを取り入れようとする態度がある ○「生徒週信」として発行する ○自信をもって行動 ○世の中のいろいろな事、これからだとAI、ロボットなどに興味を持ち調べる ○人間性、態度 ○クラス活動、部活動、学校行事、ボランティア ○挑戦する気持ちと行動。できない事をできるようにする力 ○疑う力 ○失敗する体験 ○他者評価、承認、信頼、自信 	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的に問題を解決しようとする姿勢がある ○物事の本質を見極めようとする態度がある ○好奇心を持つ ○自己実現を目指そうとする ○クラス活動、部活動、学校行事、ボランティア ○苦手なことに積極的に取り組み、苦手を克服する努力ができる ○ノーベル多治見賞 	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的に自分の意見を発表し他者の意見を聞こうとする ○意見に相違がある場合もより良い解決策を提案 ○他者を尊重、違う意見を受け入れる ○周りを見て、考えて動ける力、自分の為、人の為 ○分からない事は自分で調べる力→それでもわからなければ人に助けを求める力 ○他人の意見を受け入れ、自分の意見との共通点、相違点の理解内容を深めていく力 ○AL型授業を通しての協働活動/部活動、生徒会活動 ○他者との価値観の違いを認め合い、尊重し合える人材育成(学級、学校行事の中で) ○他人の個性、違う考え方を許容する広い心 ○部活動等から、上下関係から、集団行動により他者を思いやれる人間 ○情操と道徳心、協調性 ○教え合い助け合いながら学校生活を送ることで仲間同士励まし合いながら向上していく ○ノーベル多治見賞、クラス活動、部活動、学校行事、ボランティア、AL 	

上位目標	自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標	失敗を畏れない行動力	粘り強い探求力	ともに高め合う協働力
<p>知識</p> <p>及び</p> <p>技能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○綿密な計画力、周到な準備 ○どうになりたいか、どのように生きていきたいかのセルフイメージの確立 ○カバー力、起業力、確かな技術力 ○粘り強い学習 ○文章を読む、体験させる、見守る態度 ○PDCを常に生かす習慣 ○成功体験を積み重ねる ○苦手な強化を諦めずに取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ○書籍、インターネットなどで必要な知識を得る ○読書力、知識欲 ○読書の習慣 ○知識の構造化（演繹力、帰納力） ○与えられた課題（宿題）以外の自習 ○課題以外の遊んで学習 ○計画から実践からの見直し ○好奇心を持って主体的にさまざまな学びに触れる（読書等） ○確かな学力の定着+好奇心 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業中教え合いを通して知識を得て深める ○教え合う力、質問力、プレゼン力 ○自己分析力 ○個の尊重 ○自己理解力（自分は何が得意でどんな役に適任か）
<p>思考力</p> <p>判断力</p> <p>表現力</p> <p>等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○先を見る力（未来力） ○自分たちを取り巻く世界や日本の課題、現状について知る ○発表、結果の振り返り ○解答を空欄のままにしない ○自分の考えを周りの目を気にせず表現できる 	<ul style="list-style-type: none"> ○論理的に考える（すじみち）（知識の活用） ○話のまとめ方を学ぶ（論理的な思考力の必要性） ○ディスカッション等の集団での協議活動を好み、積極的に他者の意見に触れる ○さまざまな角度からの他者の意見に触れる ○なぜ、と問う力、批判する力、自分で決める力 ○いろんな角度からの視点 ○質問する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○発表する力 ○相手に自分の意見を適切に伝える能力 ○討論できる力 ○伝わるよう表現の工夫 ○コミュニケーション力 ○情報活用力 ○優先順位をつける力 ○個の尊重→集団の高め合い ○相手の価値観、立場を考える ○相手の言うこと、押し量って聞く ○他の意見を聞く
<p>学びに向かう力人間性</p> <p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○第三者のアドバイス ○経験や学びを通してセルフイメージを明確化し、どう生きていくかを確立する ○議論のルールを学ぶ ○知的好奇心、学ぶことを楽しむ ○チャレンジ精神 ○不成功はあるが失敗はないという思い ○失敗とは失う事でも敗れることでもない ○分からないことは分からないと訴える ○負けず嫌い 	<ul style="list-style-type: none"> ○バランスある知徳体の発達 	<ul style="list-style-type: none"> ○学びあいの精神 ○教え合いができる力 ○相手を認める ○一人一人の違いを尊重し、集団と率いていくことができる ○主体性 ○コミュニケーション能力 ○人のフィードバックを受け入れる、失敗を責めない ○掃除、挨拶等勉強以外への取り組み ○教えやすい雰囲気づくり ○共感する心、思いやり、文化を創造する感性と能力 ○自己管理について振り返り、自己の生活を見つめ直す ○自他共に一人の人間であることを自覚する ○聞く力、共感する力

上位目標		自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標	失敗を畏れない行動力	粘り強い探求力	ともに高め合う協働力	
知識 及び 技能	<ul style="list-style-type: none"> ○自信を持つための確実な知識、技能を身に着ける ○土台となる基本的知識、技能、規則の習得 ○基礎的な知識を元に新たなものに挑戦する力 ○探求したいテーマについて、深い知識がある ○学んだ以上の知識、技能を身に着ける ○土台となる教養 ○コミュニケーション能力 ○考えや知識を活用し、更に伝えていく力 ○物事を理解するための言語能力 	<ul style="list-style-type: none"> ○答えを「覚える」のではなく、「理解」し、「繋げていく力」 ○情報の収集方法 ○実験、調査方法の習得 ○情報収集し整理する能力 ○調査実験など検証する力 ○問題を読み取る ○データを読み取る ○数字を読み取る 	<ul style="list-style-type: none"> ○教え合いができる ○人と話し合い、教え合いながら学んでいく力 	
思考力 判断力 表現力 等		<ul style="list-style-type: none"> ○思った事、考えた事を口に出す発言する力 ○状況をつかみ、それに応じた対応ができる力 ○問題の論点を的確に捉える力 ○さまざまな方向から問題を見つめる ○課題を整理し問題を発見する力 ○試行錯誤により問題解決に取り組むことができる ○さまざまな視野、視点から物事を分析する力 ○パソコンやスマホに頼らず答えを急いで引き出さない ○時間をかけて諦めず考える ○自己の強みと弱みを知る ○論理的思考に基づいた知識の拡張 ○問題の解決に向けて思考する力 ○社会現象など学んだことを外の世界と関連付けて考える ○収集した情報をグラフ化、可視化する力 ○説得する言語力 ○失敗から学ぶ学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の意図や考えを他人に的確に伝えることができる ○相手に分かりやすく伝える表現力 ○発想力や表現力を高める ○内容的に他者に伝えることができる ○自分への想いを他者に分かりやすく伝える力 ○他者の視点、考え方を積極的に取り入れよりよい答えを見つけ出す力 ○「伝える」ことを通してさらなる理解を図る ○疑問、分からないと言う事を恥ずかしながら他者に伝える力 ○人の意見を聞いて、それを元に考えまとめる力 ○自らの考えを表現する ○他者の考えを受け入れる ○他者の意見に対して自分で考え意見を持つ ○自分の考えと他者の考えを共有し合い新しい考えを出す ○他者の考え、表現に対して発展させることができる ○討論、発表の仕方と参加の仕方の知識の習得 	
学びに向かう力 人間性 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的に学習に向かい諦めない ○自ら先頭をきって行動する姿勢 ○自律的に行動する力、実行していく力を高め前向きに取り組むことができる ○チャレンジ精神を持って積極的に挑戦する事ができる ○何かしようと、自ら進めていく積極性 ○「覚える」のではなく、「考える」学習姿勢 ○継続的な努力ができる ○謙虚さを持ち、自らを振り返りつつ前へ進む広い世界に目を向ける力 ○行動する為の広い視野を身に着ける ○外の世界と積極的に関わろうとする ○社会現象など学んだ事を外の世界と関連付けて考える 	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯にわたって学び続ける意欲を持つことができる ○苦勞の後の達成感を実感 ○向上心を持ち自己実現を目指すことができる ○自分の力に限界を決めず困難に挑もうとする姿勢 ○物事への追求 ○分かるまで考え抜く力、積み上げていく根気 ○分からない所、疑問に思う所を上げその点について解決できるまであきらめず、粘り強く取り組む力 ○粘り強く、課題解決に取り組もうとする姿勢 ○課題を定めその解決に向けて前向きに取り組む姿勢 ○解決の為に試行錯誤を繰り返す諦めない心 ○一度やった事を何度も繰り返し練習する（しばらくすると一切できなくなる） ○すぐに諦めず再度挑戦する力 ○努力する事に重きを置く姿勢 ○失敗を負と思わない精神力 ○間違いに気づき（自他の）修正できる力、諦めとどまれる力、人の為に動ける力 ○発見した課題から自己や社会の進むべき方向を見極める力と突き進むもうとする強い心 	<ul style="list-style-type: none"> ○他人の意見を尊重する姿勢 ○他人（社会の弱者）への思いやり ○一人一人の発言を大切に真剣に聞く姿勢、耳を傾けて聞く ○自他のそれぞれが持っている良い所、考えを認め客観的に見ながら発展し話を深めようとする行動する力 ○考えを共有、アイデア ○他者への理解が深い ○周りも受け止める ○集団の中で自分の役割の認識と貢献 ○集団や組織での役割を考え自己を生かす方法を見つける ○他者の考え、表現に対して発展させることができる ○人とのつながりや協調性を大切に出来る人間性豊かな生徒 ○周りを巻き込んで学習する ○主体的に行動すると共に責任感、達成感を持って周囲に働きかけながら行動することができる 	